

3年生 高校受験に向けて校長面接、順次スタート！

12月3日より、3年1組から5～6名のグループで校長面接が始まりました。1グループ15分程度でしたが、感想を聞くとすごく時間が長く感じた。校長先生からの質問にはしっかりと答えられた生徒が多かったですよ。さすが3年生と思いました。将来の進路をもうすでに決めている生徒や高校でやる部活動まで考えている生徒もいました。後輩に一言メッセージをとという質問には、「今から勉強をしっかりとしておくこと」「何事も最後までやり遂げる意志を持つこと」「友達を大事にすること」など、今の自分を振り返ってしっかりと意見を述べてくれました。年が明ければいよいよ受験シーズンに突入です。『自主性、チャレンジ精神、継続する力』を忘れずに頑張ってください。3年には「やればできるは魔法の合言葉」を贈ります。

**1年生 白熱のバレーボール大会最強クラスは？**

12月7日(月)の本番に向けて、2日～4日の昼休み、体育館及びグラウンドでバレーボールの練習会がクラスごとに始まりました。どのクラスも「最強クラス」を目指して、頑張ってきました。さて、練習の成果はどうだったのでしょうか。当日は、天候にも恵まれ、活気あふれるバレーボール大会

となりました。試合前の円陣では、勝負にける意気込みが凄かったです。1年生のパワーには圧倒されますね。最後には、エキシビジョンとして、4組女子チームと3組男子チームが1年生代表として先生チームと試合を行いました。勝敗は、もちろん決まっていますよね。総合優勝は1年2組、準優勝は1年4組でした。まさか、この狭いグラウンドでバレーボール大会が開催できるとは思いませんでした。これも、グラウンドにバレーボールコート3面の支柱を立てる工事、他校から支柱やネットを頂き、2年生の職場体験での支柱のペンキ塗りなど、多くの人の支援や協力でできるようになりました。思い立ったら、『すぐやる、できるまでやる、必ずやる』の精神が大事ですね。

花中生、文化活動推進に貢献！！

12月5日(土)に西区民センターで3年生の榎さんが「被爆ピアノ体験演奏会」において『幻想曲 さくらさくら』を多くの観衆の前で演奏しました。また、中央図書館では2年生の沢田さんが大阪市中央図書館で第61回大阪市青少年読書感想文コンクールにて「毎日新聞社賞」を受賞しました。



※『被爆ピアノ』とは、昭和20年8月の広島への原爆投下時に、被害を受けながらも奇跡的に存続し、修復されたピアノです。

2015年、今年の締めくくりを表す一字は「？」

12月12日は12と12を「いい字一字」と読み、毎年、全国から募集した「今年を表現する漢字」をこの日に発表し、「今年の漢字」に託された今年の世相が清められ、新年が明るい年になるようにとの願い込めてその字を京都・清水寺に奉納する儀式が行われます。今年は「安」です。みなさんは今年を表現する一字に何を選びますか。校長先生は「続」を選びました。継続は力です。